

# 大島大臣 辞任へ

## 元秘書の疑惑で引責



大島理森農相(56)の元秘書の金銭授受をめぐる疑惑の責任を取り、辞任する意向を固めた。農相周辺が明らかにした。同日午後にも小泉純一郎首相に辞表を提出する。

【詳細は夕刊で】

二〇〇一年四月の小泉政権発足以来、不祥事による閣僚の引責辞任は初めて。国民の批判が強い「政治と

カネ」の問題が原因となつたことと併せ、政権にとつて大きな打撃となる。野党側は、小泉首相の監督責任も追及する構えだ。

小泉政権での閣僚交代は、内閣改造を除くと、昨年一月の田中真紀子前外相更迭に続き二人目。

大島農相をめくっては、昨年十月から衆院予算委員会、公共事業に絡む元政

策秘書の口利き二〇〇〇年の衆院選の際に、別の元秘書が支持者から六百万円を受領し、個人的に流用を衆院法制局が作成、などを指摘された。

これに対し、大島氏は口利き疑惑は否定。六百万円を受領と流用については、一年暮れに判明し、大島氏側が六百万円を返却したと説明していた。

さらに法制局問題では、法律問題を相談したことは認められたが、想定問答集作成の依頼は否定。この問題で〇三年度予算案の衆院通過は、与党側の当初の予定から一日遅れた。

大島氏は衆院青森3区選出。一九八三年に衆院初当選し、当選六回。官房副長官、環境庁長官、文相などを歴任、二〇〇〇年十二月から自民党国対委員長を務め、昨年九月の内閣改造で農相に就任した。